



看護部通信



2020年2月

今年は、大寒になっても雪の降らない日が続き、皆さんの通勤は助かりますね。しかし、この雪不足のせいで、地域の雪中行事の中止等で心痛める人たちもいます。また、春の農作業の時期の水不足の心配や、異常気象により、今年の東京オリンピックが猛暑になる懸念もされているようです。皆さん、これから地球温暖化問題をもっと身近な問題として考えていきませんか？

(看護師長会)

「言動注意！」

6病棟 I

忙しい病棟勤務の中で、楽しく仕事をしようとするあまりおしゃべりがすぎることがあります。「私語を謹んで」と注意を受け、何気ない自分の行動や言動に、プロ意識が足りなかったと反省。実は似たような事が家庭内でもありました。

仕事を終え帰宅し、バタバタと洗濯や夕食準備をしていた時です。5歳の息子に「テーブルを拭いて」とお願いしたところ、ソファに寝転がりTVを見ながら、「今ちょっと腰痛いから無理」と言われたのです。それ、誰のセリフ!!もしかして私!?サラリと出てきたその口ぶりから、いかに私が何度も使っているかを痛感させられました。「ママあそんで」の断り文句だったかもしれません。ごめんなさい。何気ない言葉でも自分が思っている以上に周りは聞いているものです。

今年は職場でも家庭でも自分の言動に責任を持つことを目標にし、もう少しポジティブな言葉を発していきたいと思います。



さすが、そこに気付いたママは偉い！
ポジティブな言葉、気持ち、大事です！

「新たな挑戦」

6病棟 M

私は、昨シーズンからスノーボードを始めました。今まで秋田という雪国に住んでいながら、ウィンタースポーツに一度も興味を持ったことがなく、スノーボードをやってみようと思うなんて自分でも驚いています。

始めは毎週のようにスポーツ店に通い、スノーボードの動画を見ては、「かっこいい！早く滑りたい！」と妄想膨むばかりでした。グッズを一式揃え、スノーボードのための車まで買った私は準備万全！いざ雪山へ！…しかし、現実には厳しく全身筋肉痛と身体中アザだらけで初日から心が折れた私ですが、家族や友人・職場の人達に励まされ、今シーズンなんとか頑張っています。

今シーズンは暖冬による雪不足で、スキー場の稼働率は大幅に減っているそうです。来シーズンは、スキー場だけでも雪がたくさん降ってくれることを願っています。



本当に、スキー場だけでいいから雪降ってくれたらいいのに！

2月を待たず閉鎖したスキー場もありましたね…